
子守唄

縁

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

子守唄

【著者名】

ZZマーク

25997A

【作者名】

縁

【あらすじ】

夢を喰う想像上の動物“猿”的少女と少年の、子守唄に関する物語。

プロローグ

彷徨う私を拾ってくれた、主。私は主に生涯の忠誠を誓つた。

その日から、忠誠心と引き換えに少女は涙を失つた。

「暗闇で楽しげに歌え　夢など持つな　持たれば忘れ　主の元から
消え去りよ　」

真夜中に少女は歌う。屋根の上で、笑いながら。少女の髪は、ま
るで夜の闇みたいな、黒。

「君のためなら　鎧にもなるよ　君が願うなら　私が叶えよう　叶
わぬ願いなら　星に願おう」

歌は続く。彼女が歌うと、闇が満ちていく。

「んー・・・」

少女は闇をかぶつたまま、気持ち良さそうに背伸びをした。

そして、とんつ、と後に飛んだ。なんて、闇の似合つ少女なのだ
らうか。

「一」

じやつと木の上に仰向けのまま着地した。彼女はそのまま体勢を整え、寝転がつたままでいた。

「・・・・・ん」

少女は此方に気づいたようだ。

「や、君は・・・?」

「・・・・・・」

少女は無言のまま、闇に消え去った。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5997a/>

子守唄

2011年1月12日03時56分発行